

国有林防災ボランティア活動実施報告

帯広林業土木協会

活動内容

台風10号及び11号に伴う災害調査を実施

- 1 実施年月日 : 平成28年9月3日～14日
- 2 実施場所 : 十勝東部森林管理署及び根釧西部森林管理管内
- 3 参加会員数 : 18企業23人
- 4 協定森林管理局 : 北海道森林管理局
- 5 活動内容 :

今年、北海道十勝・釧路地方に、8月21日の台風11号、8月31日の台風10号が、相次いで上陸しました。

特に、8月31日の台風10号は、温帯低気圧による記録的な大雨の影響で、十勝地方や上川地方南部の山沿いで300ミリ～500ミリの記録的な大雨となり、空知川や札内川など複数の河川で氾濫や堤防の決壊が相次ぎました。

国有林内でも、橋梁の流失や山腹崩壊など、甚大な被害に見舞われたことから、北海道森林管理局は直ちにヘリコプターで被害の把握を行いました。また、十勝東部森林管理署、根釧西部森林管理署の両署長から、当協会に「北海道森林管理局国有林防災ボランティア協定」に基づく派遣要請があり、会員各社による被害箇所の点検・調査活動を実施しました。

今回の調査は国有林に入るまでの道路が決壊しているなど困難を極めました。会員各社の尽力により無事調査を終え、調査結果を報告書に取りまとめ、両森林管理署長に報告しました。

活動写真



林道の橋梁の流出状況の調査



橋台の洗堀状況の調査



林道の路体流出状況の調査



暗渠の閉塞による路体流出状況の調査